

・・・分館長のおすすめの一冊・・・



『はい、泳げません』高橋秀実/著 新潮社



高橋秀実著「はい、泳げません」新潮文庫刊

泳げるか、泳げないか。

この問題に対して、作者の高橋秀実さんが真剣かつ深く考え抜いた上に、自身がスイミングスクールに通って得た経験、感じたことを一冊の本にまとめています。

ご自身の感じたことを、どのように表現するのか、文章を書く人の腕の見せ所だと思いますが、それがとにかく上手いので、冒頭から読み手を惹きこんでいきます。

本書で登場する、スイミングスクールのコーチとのやりとりや、レッスンと一緒に泳ぐ人生の先輩たち。周りの人との関わりの中で“泳ぐことに対して潜在的な恐怖”を持っていた作者が、最終的にどのような結論に至るのか。

そして泳げるようになるのか…。単なる水泳にまつわるエッセイの本というよりも高橋秀実さん自身の「とことん考え抜いて行動する精神」が凝縮されているような一冊です。

休館日のお知らせ

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

※○の付いている日が休館日です。 ※土日祝日は午後5時までの開館です。

《発行》所沢図書館所沢分館 所沢市元町 27 - 1 ☎04-2923-1243
指定管理者：株式会社ヴィアックス

図書館だより No.107 (通巻)

とこぶん通信

2023年10月・11月

★10月～11月 所沢分館イベント情報★

こども映画会 午前10時45分～開場 午前11時～開演

10月15日(日)

『日本の昔ばなし』(アニメ) 24分

(一足千里のわらじ 他全3話)



10月22日(日)

『トムとジェリーVOL.Ⅱ』(アニメ) 57分

(ネズミとり必勝法 他全8話)

市民映画会 午後1時30分～開場 午後2時～開演

10月15日(日)

『ポネット』1996年(フランス) 97分

10月22日(日)

『映画 深夜食堂』2015年(日本) 119分

おはなし会 毎月第1・3土曜日 午前10時30分開始

10月7日 10月21日

11月4日 11月18日



※映画会は当日先着順です。満員の場合には入場できません。

※おはなし会は申込不要です

★9月イベント★
「本の世界に入ってみよう！」
を実施しました

9月9日（土）に「本の世界に入ってみよう！」
を実施しました。

合成撮影技術で、まるで絵本の世界に入った
かのような体験をしてもらい、その様子を撮
影したDVDをお渡ししました。

4種類の中からの作品選びや、撮影前の入念
なりハーサル、ナレーションにそった演技な
ど、参加者の皆さんが楽しそうにされてい
たのが、印象的でした。



★11月イベント★

図書館まつり「ブックリサイクル」

日時：令和5年11月11日（土）・11月12日（日）

※なくなり次第終了

場所：2階カウンター付近

除籍になった本や雑誌など、普段のリサイクルコーナー
より多めに図書をご用意いたします！
ぜひご来館ください。

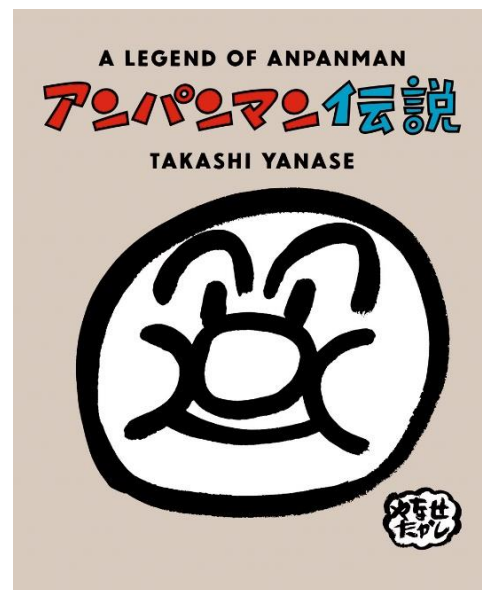
所沢分館スタッフが選ぶ

☆☆おすすめ本☆☆

『アンパンマン伝説』

やなせたかし/著 フレーベル館

絵本『あんぱんまん』誕生から50周年。発表当時、不評だったアンパンマンが園児からのラブコールでたちまち人気になり、いつのまにか国民の人気キャラクターになっていった話や、しょくぱんまんは『風と共に去りぬ』のアシュレー、ドキンちゃんはスカーレットがモデルとなっている等、キャラクターの誕生秘話と作者の来歴を詩とイラスト、貴重な写真を交えながら紹介しています。どの写真のやなせさんもとびきりの笑顔で、アンパンマンがいつまでも子供たちに選ばれ続けているのは、偏にやなせさんの人柄にあることが伺える1冊です。



フレーベル館公式HPより画像



ハーバーコリンズ・ジャパン

公式HPより画像引用

『エレノア・オリファントは

今日も元気です』

ゲイル・ハニーマン/著 西山志緒/訳
ハーバーコリンズ・ジャパン

主人公のエレノアは、デザイン会社の経理部に勤務している30歳の独身女性です。

人の気持ちを考えるのが少し苦手な彼女ですが、ある日、運命的な恋をします。意中の人物に見合う人間になるため、自分自身を変化させようと動き出しますが…

新しい出会いに戸惑い、家族との関係に悩み、それでも変わろうと一生懸命頑張る姿がとても素敵で、読みながら思わずエレノアのことを応援してしまいます。

みなさんも一緒にエレノアの恋を応援しませんか。